

比「イースタービレッジ」コンサート

心「ハ」3言語の合唱

室 蘭

フィリピンの児童養護施設「イースタービレッジ」の関係者らによるコンサートが5日、室蘭・海星学院



3言語のハーモニーが聴衆を楽しませた「イースタービレッジ」コンサート

高校ベネディクトホールで開かれ、日本語、英語、タガログ語のハーモニーが聴衆を楽しませた。

イースタービレッジは、2002年(平成14年)、カトリック札幌司教区の支援でフィリピン・ミンダナオ島のキタバワン市に開設された施設。室蘭公演は、音楽活動の一環で札幌を訪れたのに合わせ、カトリック室蘭プロックの4教会(室蘭、東室蘭、登別、伊達)の共催で実現した。

コンサートでは、キーボードやギターなどの合奏のほか、「よつこそイースタービレッジへ」などのオリジナルソング、同ビレッジのシンボルで希望の意味を持つ「虹」を日本語で表現した歌など、透き通った合唱を披露。来場者も、曲や歌声に合わせて手拍子を送り、楽しい時間を過ごしていた。(松岡秀宜)